



# GIGAスクール構想の実現に向けて

～できることからやってみよう！ Challenge GIGA!!～

令和3年9月21日(火)

輪島市立河井小学校 重政裕亮

# 本日の流れ

- 1 河井小学校について
- 2 河井小GIGA組織体制について
- 3 校内研修について
- 4 校内研修を支える効果的な取り組み
- 5 成果と課題

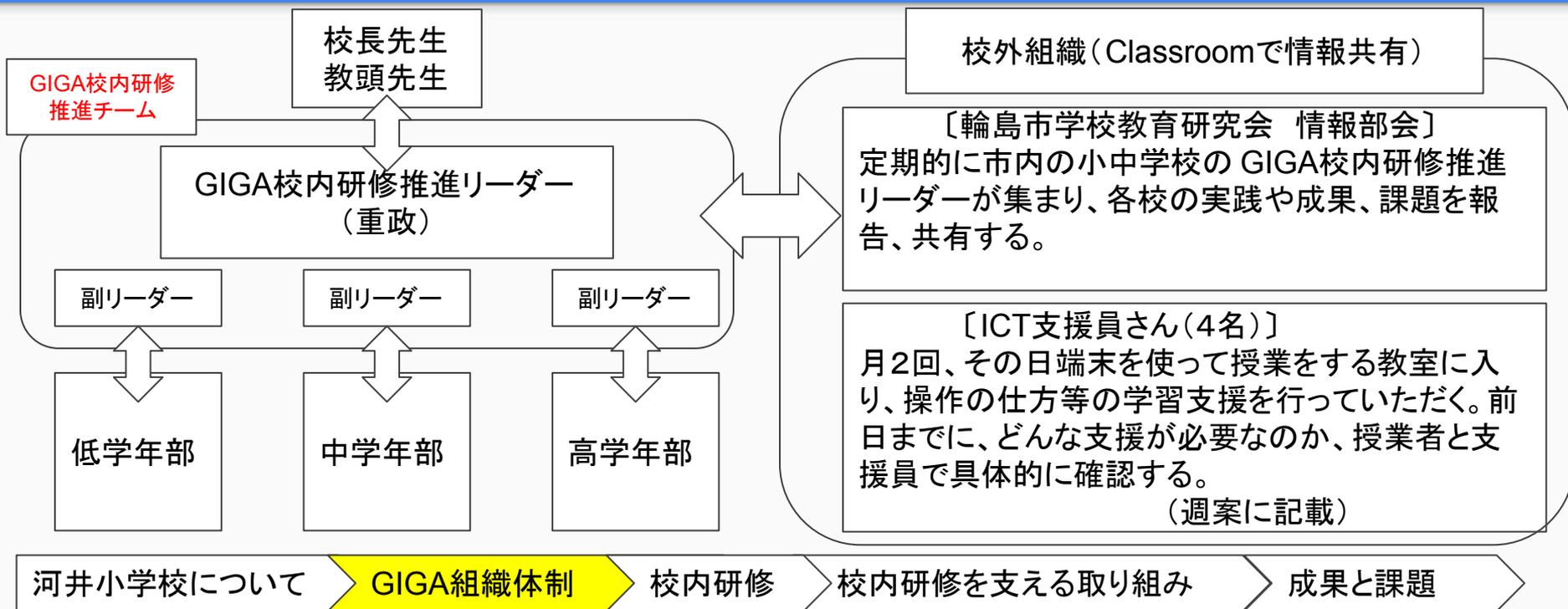
# 1 河井小学校について



- ・輪島市の中心地に位置する学校。
- ・全校児童282名(12クラス)
- ・Google (Chromebook)を使用。
- ・校内全館にwi-fi環境が整っている。  
(運動場でも端末の操作が可能)
- ・端末の持ち帰りはしていない。



# 2 河井小GIGA組織体制について



# 3 校内研修について

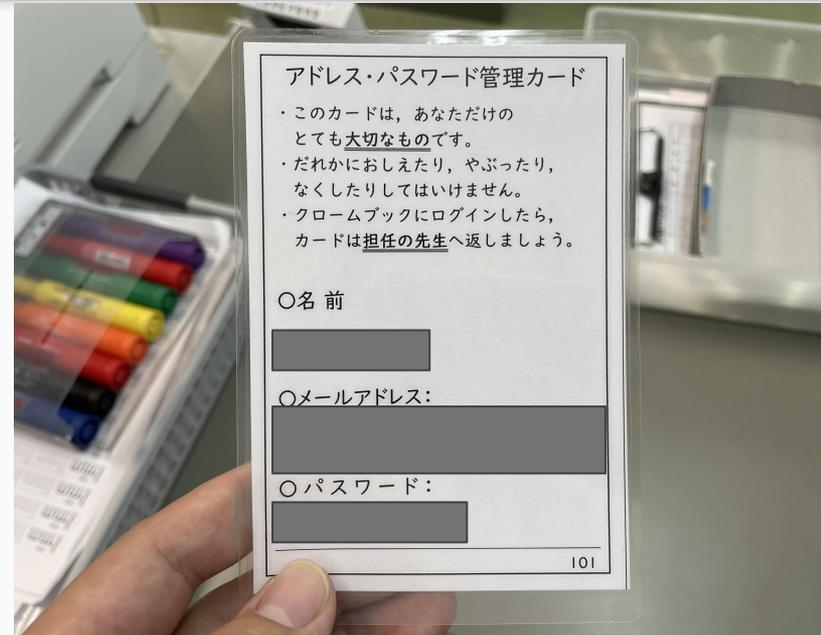
- (1) Chromebookのログイン方法、保管方法等の確認
- (2) オンデマンド動画の視聴
- (3) 使える機能の精選
- (4) 実際に授業で使ってみる
- (5) 1学期のふりかえり

校内研修は基本的に児童と授業で関わる全ての教員で行っています！  
時間は管理職と相談の上、適宜日課を変更して、十分な研修時間を確保できるように工夫しています。

スムーズな起動、破損防止のために・・・

# (1) ログイン方法、保管方法等の確認

- ・年度初め、Chromebookを各教室に配備した。
- ・初めて触れる先生がほとんどだったので、ログインや保管方法などを確認した。
- ・保管は、教室内に設置してある充電ボックスで行う。出席番号のシールを貼り、一人一人の端末が確実に保管できるようにした。



## (2) オンデマンド動画の視聴

GIGAスクールライブラリーに掲載されている動画を視聴

- ① 555秒でわかるGIGAスクール構想Q & A
- ② はじめてのgoogle for Education gacco
- ③ はじめてのG suite
- ④ 学校におけるICTを活用した授業場面



学校や各学年の児童の実態を鑑みて、学年部  
で使えるような場面を具体的にイメージする。

## (3) 使える機能の精選(一例)

〔各授業で・・・〕

- ・国語科のデジタル教科書を活用して授業を行う。
- ・社会科の学習で、地図アプリを活用し、土地利用の様子を調べる。
- ・図工や家庭、習字の学習で出来上がった作品の写真を撮り、記録の保存や鑑賞に活かす。
- ・AIドリルの活用。

〔特別活動で・・・〕

- ・学級活動でクラスの目標を決めたり、1学期ふりかえりを行う。
- ・全校集会でスライドを使って、委員会のめあてや活動内容を発表する。
- ・各クラブでクラスルームを作成し、必要なもの等の情報を共有。

〔学校の業務で・・・〕

- ・カレンダー機能を使って、週予定や月予定、年間行事等の共有。
- ・各種行事後の振り返りや学校評価アンケートをgoogle formsを使って集約する。
- ・Classroomで校内外の研修の資料等を共有

# (4) 実際に授業等で使ってみる

## ～事例1 第1年学年国語科「大きなかぶ」～



動画をとって自分たちの音読劇の様子を確認しました。

鳳至小学校の1年生にも動画を送って、お互いに音読劇を紹介し合いました！

# (4) 実際に授業で使ってみる

## ～事例2 第3年学年社会科「市の様子」～



地図アプリ等を活用し、市を俯瞰して  
みることで、市全体の地形や土地利  
用の様子も分かりました。

# (4) 実際に授業で使ってみる

## ～事例3 第6年学年学級活動「掃除の充実に向けて」～



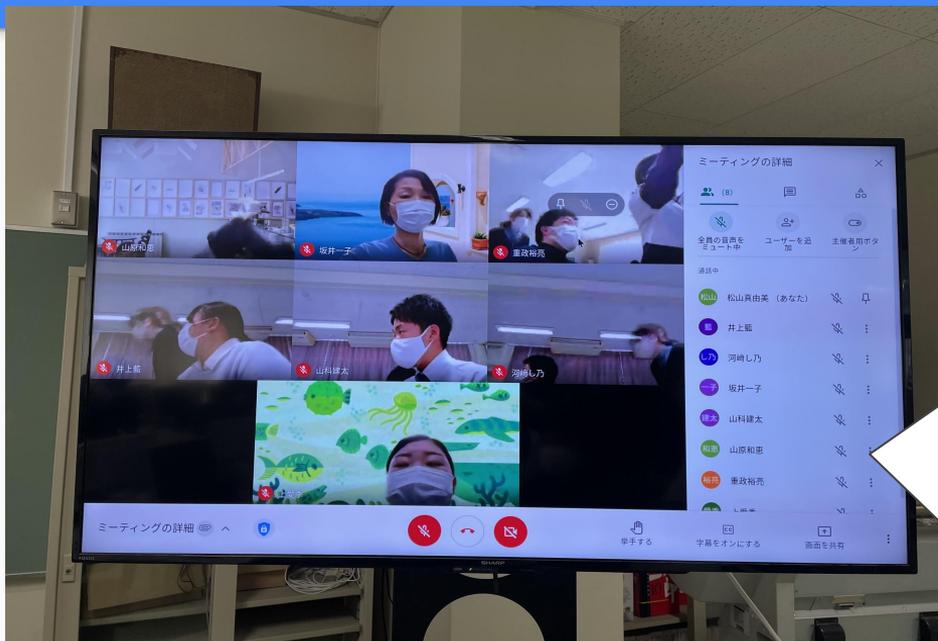
無言清掃を全校児童で達成するために、自分たちができることをジャムボードの付箋機能でまとめ、意見を出し合いました。



事例4〈おまけ〉

全員参加で、オンライン会議に挑戦！！

## 「持ち帰り」が可能となった時のために…



研修での学びを生かし、Google meetを使って、終礼を行いました。各教室に別れ、自分の用件があるときは、資料を示しながら、他の先生方に説明・提案を行います。

河井小学校について

GIGA組織体制

校内研修

校内研修を支える取り組み

成果と課題

8月6日(金)

低・中・高学年部に別れて効果的な実践の振り返り

# (5) 1学期のふりかえり



低学年部



中学年部



高学年部

河井小学校について

GIGA組織体制

校内研修

校内研修を支える取り組み

成果と課題

# 中学年部の 発表の様子

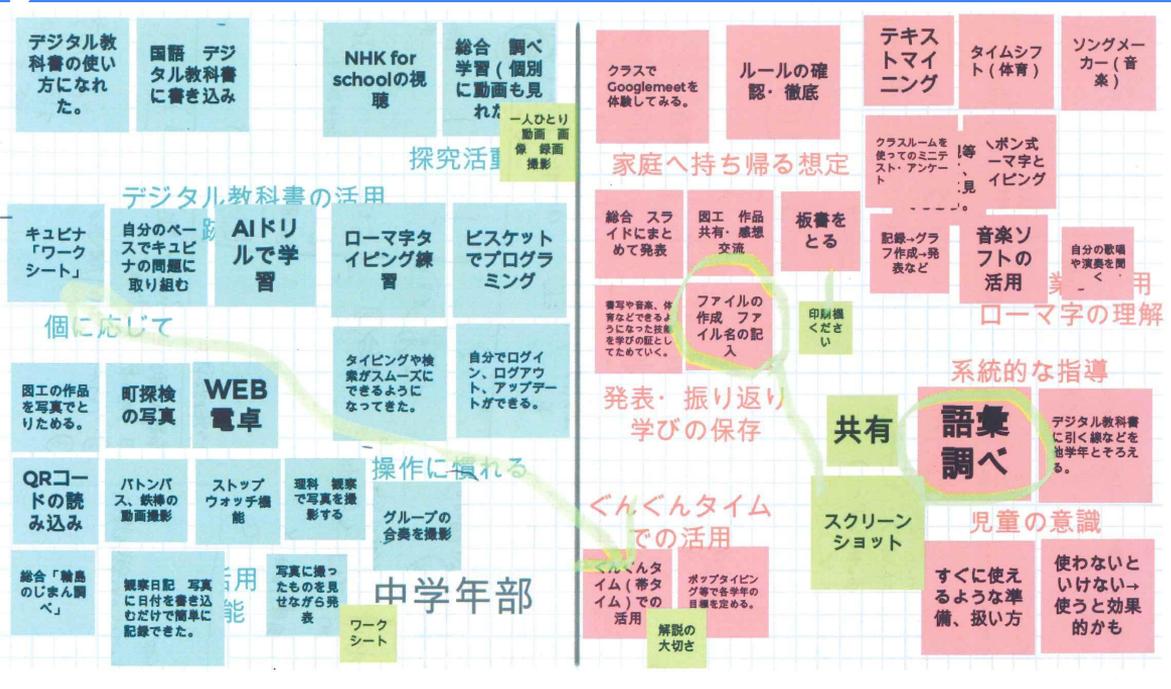
## 【話し合う視点】

- ①1学期の成果
- ②2学期以降、  
使えそうなア イ  
ディア

青付箋 = 1学期に効果的だった取り組み

赤付箋 = 2学期以降の学習で効果的に使えそうな単元や学習活動、アイデア等

# jamboardの付箋機能を使って(中学年部の発表より)



## 4 校内研修を支える効果的な取り組み

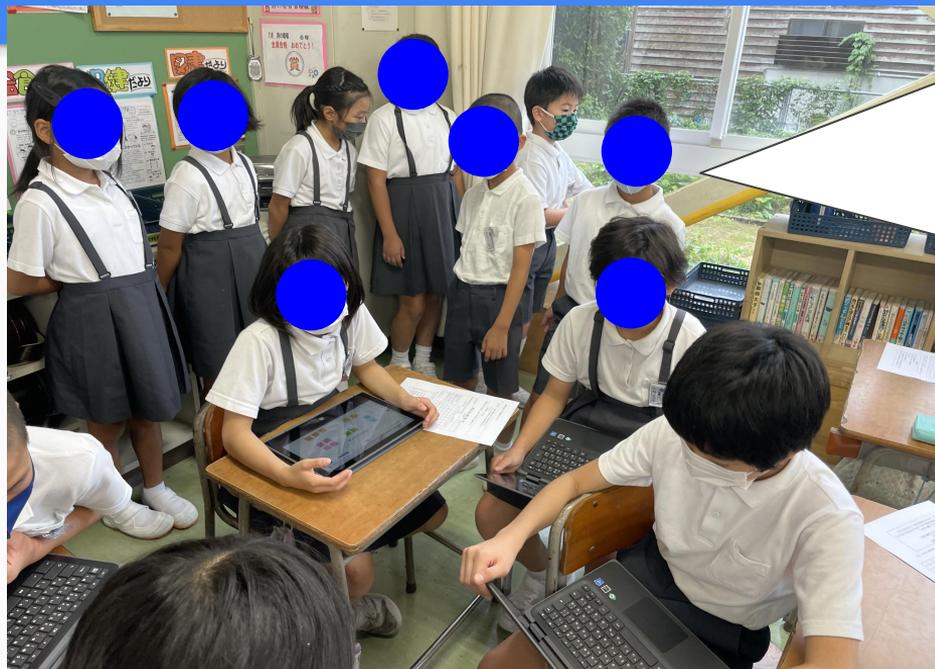
- ①河井小GIGA通信（Challenge GIGA）の定期的な発行
- ②子ども授業参観！ ～上級生の授業を見に行こう！～
- ③児童と一緒にGIGAスクールの目的や使用する際のルールを確認！



ねらい①上級生が端末を使う様子を見て、正しい使い方や機能について知る。(児童)

②校内研修で学んだことを実際に実践する様子を見てイメージをつかむ。(教師)

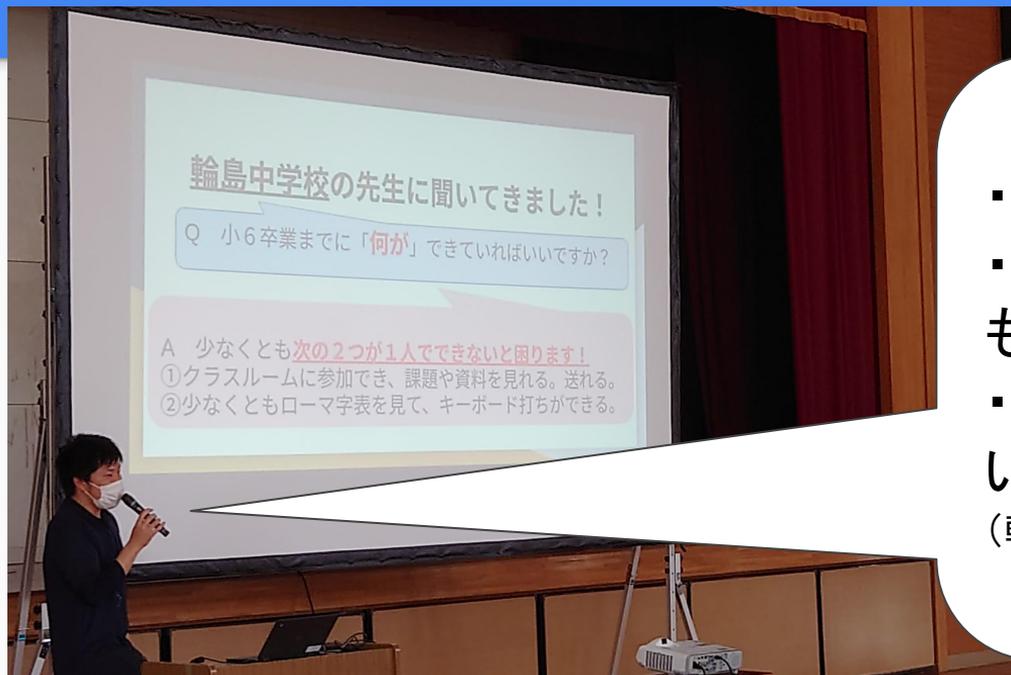
## ②子ども授業参観



6年生の授業を3年生が見に行きました。6年生の使い方を見て、とても勉強になりました。

休み時間に使える3～6年生が対象(1、2年生は授業中のみ使用とした)

## ③GIGAの目的、使用上のルールの確認



- ・なぜ端末が導入されたのか？
- ・使用上のルールにはどのようなものがあるか？
- ・小学校6年生までに何ができていけばよいのか？  
(輪島中のGIGAリーダーから聞きました)

# 5 成果と課題

## 〈成果〉 ○

- ①情報を確実に共有できる組織体制が確立できた。
- ②若手、ベテラン共に端末を使った授業になれてきている。
- ③児童がスムーズに端末を準備、ログインできる。

# 5 成果と課題

帯タイムを活用した、端末活用  
技能(検索技能)の向上

## 〈課題〉▲

- ①1、2年生は手書きor音声入力3～6年生はタイピング
- ②使って見る→効果的な活用へのシフト(板書として残す等)
- ③年間計画に定めた各学年の中間目標達成に迫る指導

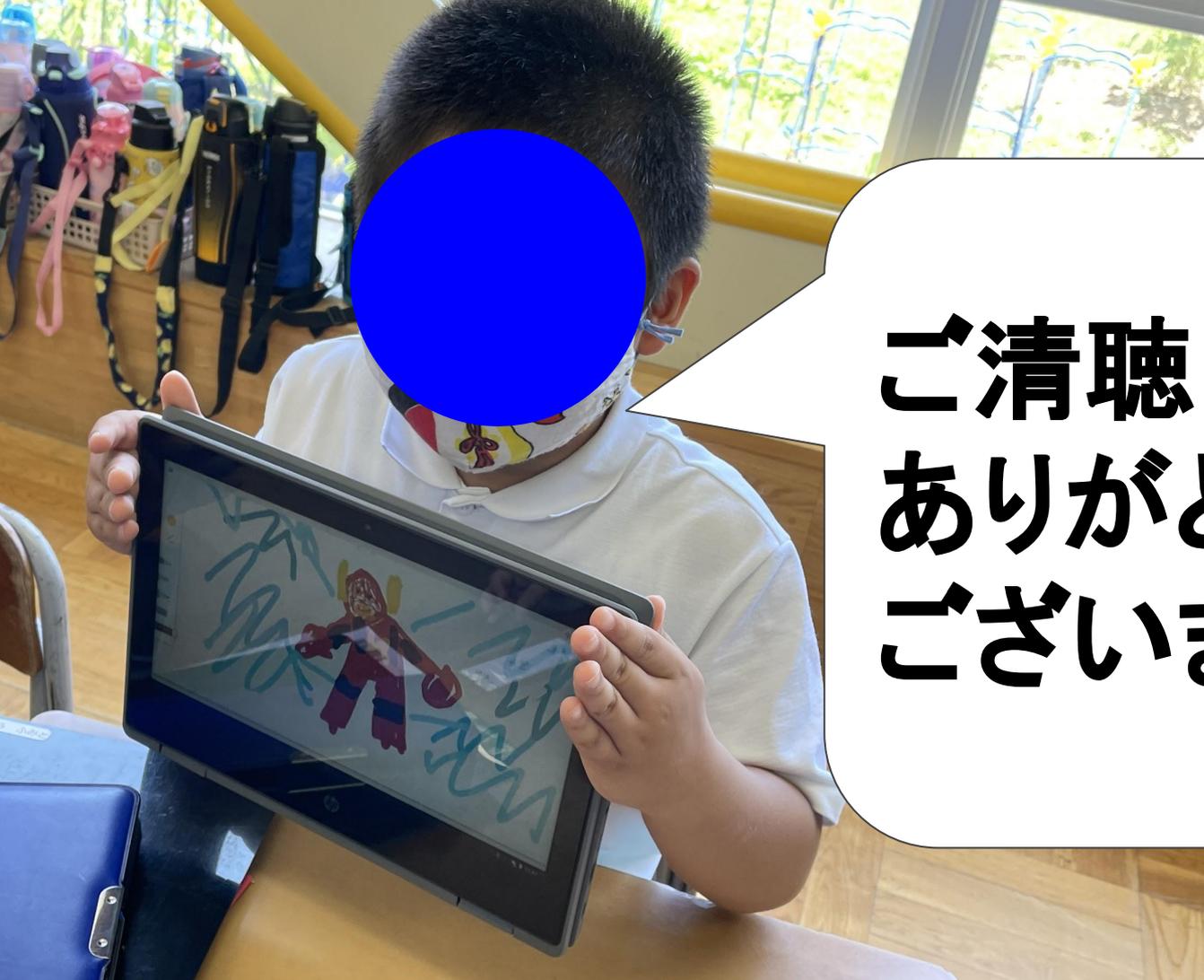
# 中間目標の達成状況

低学年…カメラ、画像編集の使い方に慣れる。 → 92%

中学年…低学年の目標＋キーボード打ちに慣れる。 → 95%

高学年…低、中学年の目標＋文章作成やプレゼン機能等の機能を使ってみる。 → 68%

児童も教員も端末を使いこなして、2学期以降はさらにレベルアップできるようにしていきます！



**ご清聴  
ありがとうございます  
ございました！**